


## 法則・式・単位に貢献した人達 (いづれが先か?)

1800年代に、お世話になる法則などが一気に発見されています。電気の黒船が来た感動を思い起こし敬意を表しながら見ておきましょう！ (1800年 ● :伊能忠敬が蝦夷地を探検)

西暦年	人名 [単位]	内 容	主な式など
1785	 クーロン[C]	静電気・磁気の クーロンの法則	$F = \frac{Q_1 Q_2}{4 \pi \epsilon r^2} [N]$ $F = \frac{m_1 m_2}{4 \pi \mu r^2} [N]$
1800	 ボルタ[V]	ボルタの電池を 発明	希硫酸に亜鉛板と銅板を入れ 導線でつないだ 1.1 [V] の電池 
1820	 アンペール[A]	平行電流間の力を 解析	$F = \frac{2 I_1 I_2}{r} \times 10^{-7} [N/m]$
1820	 ビオ・サバール	ビオ・サバールの 法則	$\Delta H = \frac{I \sin \theta}{4 \pi r} \Delta \ell [A/m]$
1826	 オーム[Ω]	オームの法則	$I = \frac{V}{R} [A]$
1829	 ヘンリー[H]	電磁石の発見	$e = -L \frac{\Delta I}{\Delta t} [V]$
1831・ 1833	 ファラデー[F]	電磁誘導の法則・ 電気分解の法則	$e = -N \frac{\Delta \Phi}{\Delta t} [V]$ $w = \frac{1}{96500} \times \frac{m}{n} I t [g]$
1840	 ジュール[J]	電流の熱作用を 発見	$W = R I^2 t [J]$
1860	 キルヒホッフ	キルヒホッフの 法則	$\Sigma I = 0 [A]$ $\Sigma R I = \Sigma E [V]$
1880	 テスラ[T]	交流発電機・電動 機を発明	$B = \frac{\Phi}{S} [T]$
1888	 ヘルツ[Hz]	電波の発生	$f = \frac{1}{T} [Hz]$
1889	 ワット[W]	蒸気機関の発展に 貢献	$P = V I [W]$

最後に一句 「先人の 電気の単位 今使い」

国旗：上から 仏 伊 独 米 英 の順